

データ作成時のご注意	
■作成サイズについて	○データは標準サイズで作成してください。
■データ作成について	① すべて編集可能なパスデータで作成してください。 ② 文字はすべてアウトライン化してください。 ③ ②はCMRK（シフト+コマンド+Zキー+トラック）で作成してください。 ④ RGBカラーを使用しないでください。 ⑤ カラーデフレーション、漏れ抜けがある場合には見直しを要する場合がございます。 ⑥ データは必ず印刷で確認してください。 ※紙張子も必ずつけてください。（紙張子とはタイトルの後に付く紙の事です）
■塗り足しについて	① 製品のデザインは入稿される際、仕上がりサイズより外側の青線まで必ずデザインを行ってください。 ② 背景色が白以外の色や画像を使用する場合は、仕上がりサイズより外側の青線まで色を付けてください。 塗り足しがない場合や塗り足しが少ない場合、白地が出る可能性があります。
■色について	○色の再現性は、印刷方法・媒体により異なります。 ○パソコンのモニターとはイメージが異なるためできませんのでご注意ください。 ○印刷機の機種差により同じ設定の出力でも、色の再現性が若干異なる場合がございます。
■画像使用について	① 原サイズで解像度 300dpi 以上の画像をご使用ください。 ※画像解像度 300dpi 以下の画像の入稿により、画像の荒れ等の保証はできません。ご了承ください。 ② 使用した画像は、Illustrator 上で確認します。リンクでの配置で作成してください。 ③ データ（矢形式）と使用した画像は全てフォルダにためご入稿ください。 ④ 配置している画像は必ず全てご用意ください。 ⑤ 画像は eps 形式で提供してください。 ※pdf データは印刷時に変化する恐れがございます。使用しないでください。 ※紙張子も必ずつけてください。（紙張子とはタイトルの後に付く紙の事です）
■アウトライン化について	○Illustrator での入稿の際は、必ずアウトラインの作成をお願いします。 フォントは全てアウトライン化をお願いします。
■特殊効果について	■文字の影やドロップシャドウ 印刷は、半透明のドロップシャドウ、ぼかしのご利用は入稿時に設定が変わる可能性があるためお断りいたします。もしご利用される場合は、必ず『アピアランスの分割』を行い、画像に変更してください。 ■透明効果の活用 トランプの裏面と表裏は異なりますので、オーバープリント設定をしないでください。 作成画面での確認はできませんので十分ご注意ください。 ご利用されていることより、デザインの一部分や文字が消える危険がございます。 ■パターンによる透過した模様を利用している場合 パターンによる透過した模様を利用している場合、パターンのサイズや模様の種類が変化して印刷される危険がございます。 ご利用される場合は、入稿前に『分割・拡張処理』を行わないパスになった事をご確認ください。
入稿時の注意事項	
■データ作成ソフトについて	●OS Macintosh (OS10.6.8 まで) ●アプリケーション Adobe Illustrator (※バージョンは CS6 まで)
■データ入稿についてのおことわりとお断り	○ご入稿いただいたデータの画像や状態によっては再度ご入稿頂く場合があります。 ○データ作成不具合による再入稿に伴い納期の変更になる場合がございます。ご了承ください。 ○メーカーの素材以外の方法にてデータを入稿される際は、お手数ですが必ずご連絡ください。

印刷データ作成時の注意事項

※作成前にお読みください！
※店舗名等のロゴをデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。

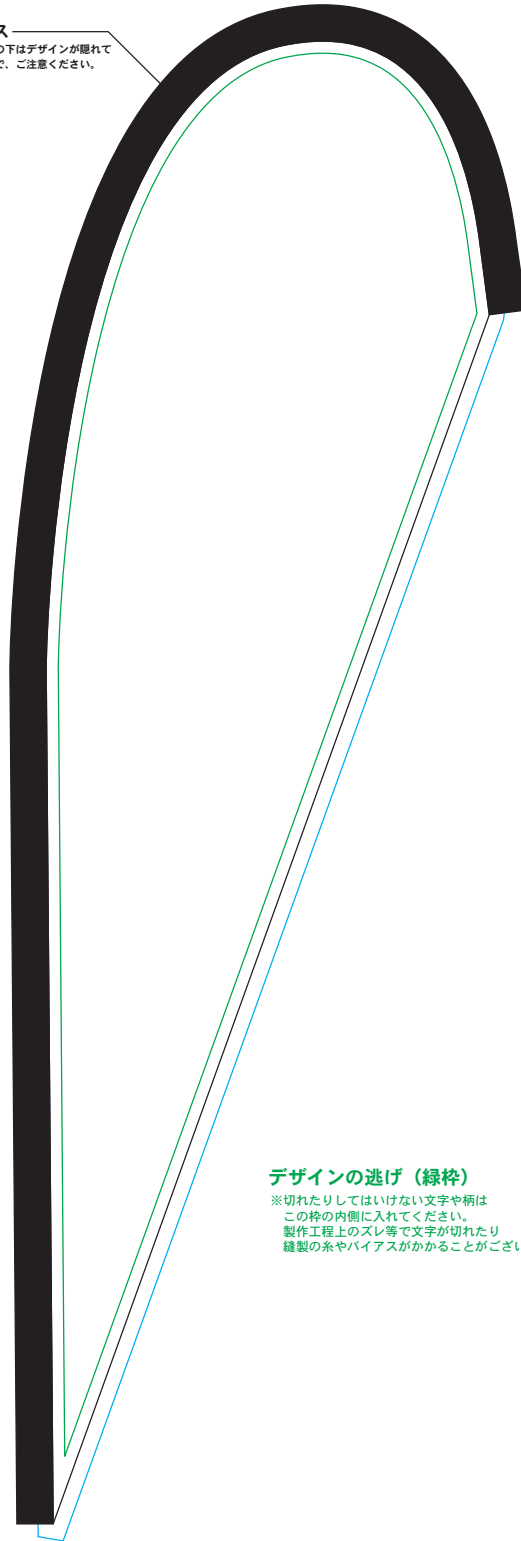
【黒線】仕上がりサイズとなります。

【青線】背景色が白以外の場合、仕上がりサイズより大きく塗り足しを付けてください。

サイズ：W850×H2500mm
仕立て：ボンジ（パイアス/ポリエステル製）

パイアス

※パイアスの下はデザインが隠れてしまうので、ご注意ください。



デザインの逃げ（緑枠）

※切れたりしてはいけない文字や柄はこの枠の内側に入れてください。
製作工程上のズレ等で文字が切れたり縫製の糸やパイアスがかかる場合がございます。

注意点

■パイアスの位置が若干異なる可能性があります。
重要な言葉や写真、イラストなどは中心に寄せてデザインしてください。

※仕上がりにより若干の誤差があります。ご了承ください。